

第254回教育研究評議会議事録

日時 令和4年3月15日（火）15時00分～17時00分
形式 Web会議
出席者 松尾，杉山，藤巻，木村，齋藤，松下，増田，園田，枝廣，阿波賀，門松，宮崎，
土川，岡田（亜），岡田（聡），山岡，廣明，周藤，益谷，成瀬，星野，石黒，
永田，野尻，渡部，森の各評議員
(オブザーバー)
高橋運営局長，川北，佐宗，佐久間，中東，東村，武田の各副総長，角間監事
(事務職員)
運営局関係職員及び部局関係職員

審議事項

- 1 岐阜大学教育学部と名古屋大学教育学部との連携教職課程の設置について
総長から，岐阜大学教育学部と名古屋大学教育学部との連携教職課程の設置について，審議願いたい旨提案があった。
次いで，藤巻副総長及び松下教職課程委員会委員長から，配付資料に基づき，岐阜大学教育学部と名古屋大学教育学部との連携教職課程の設置について説明があった後，審議の結果，本件については，教育研究評議会として了承することとした。
- 2 名古屋大学大学院医学系研究科と香港中文大学医学部間におけるデュアル PhD ディグリーおよび共同指導プログラムについて
総長から，名古屋大学大学院医学系研究科と香港中文大学医学部間におけるデュアル PhD ディグリーおよび共同指導プログラムについて，審議願いたい旨提案があった。
次いで，粕谷医学系研究科教授から，配付資料に基づき，名古屋大学大学院医学系研究科と香港中文大学医学部間におけるデュアル PhD ディグリーおよび共同指導プログラムについて説明があった後，審議の結果，本件については，教育研究評議会として了承することとした。
- 3 名古屋大学博士課程教育推進機構の改組について
総長から，名古屋大学博士課程教育推進機構の改組について，審議願いたい旨提案があった。
次いで，杉山理事及び藤巻副総長から，配付資料に基づき，名古屋大学博士課程教育推進機構の改組について説明があった後，審議の結果，本件については，教育研究評議会として了承することとした。
- 4 2022 全学教育科目の見直しに伴う 3 ポリシーの変更について
総長から，2022 全学教育科目の見直しに伴う 3 ポリシーの変更について，審議願いたい旨提案があった。
次いで，藤巻副総長から，配付資料に基づき，2022 全学教育科目の見直しに伴う 3 ポリシーの変更について説明があった後，審議の結果，本件については，教育研究評議会として了承することとした。
- 5 名古屋大学教職課程規程の一部改正について
総長から，名古屋大学教職課程規程の一部改正について，審議願いたい旨提案があった。
次いで，藤巻副総長から，配付資料に基づき，名古屋大学教職課程規程の一部改正について説明があった後，審議の結果，本件については，教育研究評議会として了承することとした。

6 東海国立大学機構共同研究規程の一部改正（案）について

総長から、東海国立大学機構共同研究規程の一部改正（案）について、審議願いたい旨提案があった。

次いで、杉山理事から、配付資料に基づき、東海国立大学機構共同研究規程の一部改正（案）について説明があった後、審議の結果、本件については、教育研究評議会として了承することとした。

7 名古屋大学全学技術センター規程の一部改正（案）について

総長から、名古屋大学全学技術センター規程の一部改正（案）について、審議願いたい旨提案があった。

次いで、佐宗副総長から、配付資料に基づき、名古屋大学全学技術センター規程の一部改正（案）について説明があった後、審議の結果、本件については、教育研究評議会として了承することとした。

8 東海国立大学機構のハラスメント防止対策規程（案）及び名古屋大学ハラスメント防止対策規程の一部改正（案）について

総長から、東海国立大学機構のハラスメント防止対策規程（案）及び名古屋大学ハラスメント防止対策規程の一部改正（案）について、審議願いたい旨提案があった。

次いで、福地総務課専門員から、配付資料に基づき、東海国立大学機構のハラスメント防止対策規程（案）及び名古屋大学ハラスメント防止対策規程の一部改正（案）について説明があった後、審議の結果、本件については、教育研究評議会として了承することとした。

9 学科長選考基準及び専攻長選考基準の一部改正について

総長から、令和4年2月15日開催の教育研究評議会で持ち帰り事項とした「学科長選考基準及び専攻長選考基準の一部改正について」は、各部局等において検討願った結果、特に意見の提出はなかったため、教育研究評議会として了承することとしたい旨提案があり、これを了承した。

10 人事関係諸制度の改正に対する意見対応について

総長から、人事関係諸制度の改正に対する意見対応について、審議願いたい旨提案があった。

次いで、高橋運営局長から、配付資料に基づき、令和4年2月15日開催の教育研究評議会で持ち帰り事項とした結果、意見の提出があり、部局等からの意見及び要望等並びにその対応案について説明があった後、審議の結果、本件については、教育研究評議会として了承することとした。

11 教育研究評議会規程第3条第1項第15号関係評議会委員の選出について

総長から、教育研究評議会規程第3条第1項第15号関係評議会委員の選出について、審議願いたい旨提案があった。

次いで、総長から、教育研究評議会規程第3条第1項第15号関係評議会委員の選出に当たっては、本来であれば、各人の業績等について説明した上で投票願うべきところ、審議を効率的かつ迅速に行うため、事前に推薦書等を送付したので、業績等の説明は省略する旨発言があった。

引き続き、投票に当たっては、各研究科から5名の推薦があったため、令和4年2月1日教育研究評議会決定「教育研究評議会規程第3条第1項第15号関係評議会委員の選出方法について」に基づき、本評議会において信任投票を行い、投票総数の過半数の信任を得た者を評議員として選出することについて説明があった。

本件定足数を確認した後、投票による審議の結果、浅野みどり教授、飯田祐子教授、池田素子

教授，川口由紀教授，服部美奈教授の５名を新たに教育研究評議会規程第３条第１項第１５号関係評議会委員として選出することとした。

1.2 名古屋大学名誉教授称号授与について

総長から，各部局から推薦のあった令和３年度退職等教員３２名に対する名誉教授の称号授与について，審議願いたい旨提案があった。

引き続き，総長から，名誉教授の審議に当たっては，本来であれば，各人の業績等について説明した上で投票願うべきところ，審議を効率的かつ迅速に行うため，事前に「名誉教授推薦調書」を送付したので，業績等の説明は省略する旨発言があった。

本件定足数を確認した後，投票による審議の結果，本件については，各部局から推薦のあった３２名全員に対し，教育研究評議会として名誉教授の称号を授与することを了承した。

なお，投票の結果は，次のとおりであった。

大学院人文学研究科	胡 潔	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院人文学研究科	西川 智之	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院人文学研究科	松岡 光治	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院理学研究科	岡本 祐幸	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院医学系研究科	安藤 詳子	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院医学系研究科	池松 裕子	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院医学系研究科	碓氷 章彦	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院医学系研究科	尾崎 紀夫	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院医学系研究科	古森 公浩	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院医学系研究科	近藤 高明	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院医学系研究科	山田 純生	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院医学系研究科	山本 誠一	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院工学研究科	浅野 秀文	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院工学研究科	後藤 元信	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院工学研究科	笹井 理生	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院工学研究科	関 隆広	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院工学研究科	山田 陽滋	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院生命農学研究科	川北 一人	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院生命農学研究科	肘井 直樹	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院生命農学研究科	山内 章	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院生命農学研究科	吉村 徹	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院国際開発研究科	桃木 厚子	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院情報学研究科	畔上 秀幸	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院情報学研究科	間瀬 健二	(投票総数 26 票 可 26 票)
大学院情報学研究科	松原 洋	(投票総数 26 票 可 26 票)
教養教育院	栗本 英和	(投票総数 26 票 可 26 票)
未来材料・システム研究所	小澤 正邦	(投票総数 26 票 可 26 票)
博物館	大路 樹生	(投票総数 26 票 可 26 票)
心の発達支援研究実践センター	松本 真理子	(投票総数 26 票 可 26 票)
減災連携研究センター	福和 伸夫	(投票総数 26 票 可 26 票)
未来社会創造機構	葛谷 雅文	(投票総数 26 票 可 26 票)
予防早期医療創成センター	平田 仁	(投票総数 26 票 可 26 票)

報告事項

- 1 名古屋大学学際統合物質科学研究機構設立準備委員会の設置について
杉山理事から、配付資料に基づき、名古屋大学学際統合物質科学研究機構設立準備委員会の設置について、報告があった。
- 2 卒後調査の周知について
佐久間副総長から、配付資料に基づき、卒後調査の周知について、報告があった。
- 3 水際対策強化に係る新たな措置（27）に係る大学の対応方針及び留学生の受入れについて
川北副総長及び松村留学生支援係長から、配付資料に基づき、水際対策強化に係る新たな措置（27）に係る大学の対応方針及び留学生の受入れについて、報告があった。
- 4 新型コロナウイルス感染症流行下における海外渡航について
高橋運営局長から、配付資料に基づき、新型コロナウイルス感染症流行下における海外渡航について、報告があった。
- 5 新型コロナウイルス感染症について
高橋運営局長から、配付資料に基づき、新型コロナウイルス感染症に係る感染状況及びワクチン職域追加接種の予約スケジュール案等について、報告があった。
- 6 2022（令和4）年度東海国立大学機構役員等について
機構長から、配付資料に基づき、2022（令和4）年度東海国立大学機構役員等について、報告があった。
- 7 教育研究評議会分科会報告について
杉山理事から、配付資料に基づき、教育研究評議会分科会の議事内容について、報告があった。
- 8 機構長・総長報告
総長から、配付資料に基づき、3月1日開催の教育研究評議会以後に開催された各種会議の議事内容について、報告があった。

意見聴取

- 1 次期東海国立大学機構経営協議会委員について
総長から、次期東海国立大学機構経営協議会委員の外部委員選出について、意見聴取したい旨発言があり、意見聴取の結果、本件については、令和4年4月1日付けで発令することとした。

以 上